

青山 繁晴 あおやま しげはる

▼ 参議院議員、参議院自由民主政策審議会副会長、自由民主党女性局長代理、外交副部長

▼ 日本の尊厳と国益を護る会代表幹事

▼ 作家

▼ 東京大学教養学部自由研究ゼミナール講師

▼ 近畿大学経済学部客員教授（国際関係論）

▼ 防衛省の幹部研修講師

【公職／いずれも参議院議員となる前に務めていた元職】

▼ 総理任命により、原子力委員会・原子力防護専門部会・専門委員

▼ 総理任命により、日本版NSC（国家安全保障会議）創立の有識者会議・議員

▼ 文科相任命により、文科省参与（日本原子力研究開発機構改革本部委員）

▼ 経産相任命により、総合資源エネルギー調査会専門委員

▼ 海上保安庁長官任命により、海上保安庁政策アドバイザー

▼ 総務相任命により、「NHK海外情報発信強化に関する検討会」委員

▼ 総務省の消防大学校講師

▼ 警察庁の関東管区警察学校講師

【プロフィール】

昭和27年神戸市生まれ。慶大文学部中退、早大政経学部卒。共同通信社で事件記者や経済記者を務めたあと、政治部へ。首相官邸や自民党、防衛庁（当時）、外務省を担当し昭和天皇の吐血や新防衛大綱、安保再定義の日米共同宣言などをいずれもスクープ。ペルー事件でリマに特派された後、依願退社、三菱総合研究所の研究員に迎えられ、安全保障・外交から金融・経済までを包括する国家戦略の立案に携わる。2002年春、三菱総研時代の「仲間」と共に、日本で初めての独立系、すなわち旧財閥や銀行、証券会社などのヒモ付きでないシンクタンクとして独立総合研究所を創立、代表取締役社長・兼・首席研究員に就任。講演や執筆活動のほか、テレビ・ラジオ番組に参加した。2016年6月代表取締役社長および首席研究員を退任し、同年7月、参議院議員に当選。

議員を務めつつ東京大学教養学部および近畿大学経済学部で教鞭を執る。

作家としては、最新刊の「不安ノ解体」（飛鳥新社）をはじめ「壊れた地球儀の直し方ーぼくらの出番」、「ぼくらの真実」、ロングセラーの「ぼくらの祖国」、「ぼくらの祖国・新書版」、（いずれも扶桑社）をはじめ「死ぬ理由、生きる理由 英霊の渴く島に問う」（ワニプラス）、「希望の現場メタンハイドレート」、「海と女とメタンハイドレート」（いずれもワニブックス／共著）、「平成紀」（幻冬舎）など。